

【顔認識に基づくセキュリティ管理方法及びシステム】 SenseTime

①要約：

このアイデアは、写真詐欺を防止するための技術で、顔認証システムを使用して写真かどうかを判断する手法を提供しています。

②目的：

このアイデアの主な目的は、顔認証を使用して入場ゲートなどで写真詐欺を防止し、安全性を向上させることです。

③新規性：

このアイデアの新規性は、写真詐欺を防止するために、顔の周囲の動きや背景の変化を検査し、写真かどうかを判断する方法を提供している点にあります。

④独自性：

このアイデアの独自性は、顔認証技術を使用して写真詐欺を防止することに焦点を当てており、他の類似する技術とは異なる点があります。

⑤経済価値：

このアイデアは、センスタイム社が開発し、世界中の企業と提携していることから、経済価値が高く、顔認証技術の需要に応えることができると考えられます。また、自動運転技術や防犯システムなど、さまざまな分野で利用される可能性があり、経済的価値が高いと言えます。